

ごあいさつ



関東テニス協会 会長

寺澤 辰磨

第33回関東実業団対抗テニスリーグ戦が、9月7日～9月9日の3日間にわたり、群馬県前橋市ALSOKぐんまテニスコートで開催されますことは誠に喜ばしく存じます。

本大会は関東地域一都七県の実業団の代表チームが出場する社会人の団体戦で、今年で第33回目を迎えることとなり、その内容も一層充実したものとなりました。

この大会の成績により、上位の男子3チーム・女子4チームは、10月に広島で行われる全国実業団対抗テニストーナメントの出場権が得られ、さらにテニス日本リーグへの道にも通じている、大変重要な大会であります。

選手の皆様は、忙しい会社の勤務の時間を割いて練習に励み、心身ともに鍛えられてこられた方々ばかりでございます。各都県の代表として、又各会社の代表としてフェアプレーに徹して思う存分活躍されることを期待しております。

今年は錦織圭選手が長期にわたる怪我から復帰し、世界の主要な大会で大活躍し、また大坂なおみ選手をはじめ各日本選手が活躍し、日本のテニス界を盛り上げております。参加される皆様はご自身の実力を遺憾なく発揮され、又参加各社との交流を深め、友情の輪が深まる事を祈念いたしております。

尚、この大会の開催にあたりご後援いただきました群馬県様、株式会社上毛新聞社様、ご協賛いただきました株式会社ダンロップスポーツマーケティング様、又大会運営にご協力いただきました群馬県テニス協会をはじめ、大会運営役員の皆様に厚く御礼申し上げます。